

米国株反落、低調な米国景気指標を嫌気

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	10月31日	10月30日	前日差
日本 日経平均株価(円)		22,927.04	22,843.12	83.92
- CME日経平均先物(円)		22,720.00	22,930.00	-210.00
TOPIX(東証株価指数)		1,667.01	1,665.90	1.11
参考) 東証REIT指数		2,245.01	2,239.13	5.88
米国 NYダウ(米ドル)		27,046.23	27,186.69	-140.46
S&P500		3,037.56	3,046.77	-9.21
ナスダック総合指数		8,292.36	8,303.98	-11.62
ドイツ DAX®指数		12,866.79	12,910.23	-43.44
商品	(単位:米ドル/バレル)	10月31日	10月30日	前日差
原油 WTI先物(期近物)		54.18	55.06	-0.88
10年国債利回り	(単位:%)	10月31日	10月30日	前日差
日本		▲0.150	▲0.120	-0.030
米国		1.692	1.772	-0.080
ドイツ		▲0.407	▲0.354	-0.053
オーストラリア		1.139	1.137	0.002
為替(対円)	(単位:円)	10月31日	10月30日	前日比%
米ドル		108.03	108.85	▲0.75
ユーロ		120.49	121.37	▲0.73
英ポンド		139.82	140.45	▲0.45
オーストラリア(豪)ドル		74.48	75.14	▲0.87
インドルピー		1.5231	1.5352	▲0.79
ブラジルレアル		26.872	27.274	▲1.48
トルコリラ		18.890	19.098	▲1.09

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

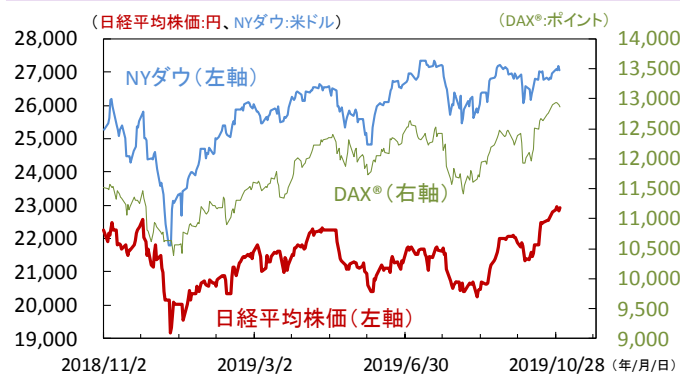
●日経平均株価は反発。FOMC(連邦公開市場委員会)の利下げ決定や日銀が追加金融緩和を示唆した安心感と、日本の9月鉱工業生産が前月比+1.4%と堅調だった点が好材料に。一方、中国PMIは製造業が9月:49.8→10月:49.3、非製造業が同53.7→52.8へ低下し相場の重石に。

●米国株は反落。9月の米個人消費支出が前月比+0.2%と低調、シカゴ購買部協会景気指数が9月:47.1→10月:43.2へ大幅低下となるなど冴えない景気指標を嫌気。また中国が、米国の構造改革要求に対し譲歩しない意向と報じられ、貿易協定調印の実現性への疑念も浮上。

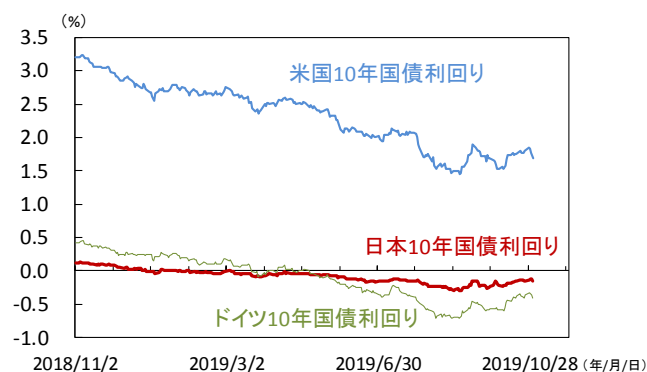
●ユーロは上昇一服。ユーロ圏の7-9月期実質GDPは前期比+0.2%、10月消費者物価は前年比+0.7%と依然低迷。米指標軟化を受けた円全面高の流れにも押される展開。

●豪ドルは下落。9月の豪住宅建設許可件数が前月比+7.6%と堅調示し一時上昇もリスク回避の流れに勝てず。

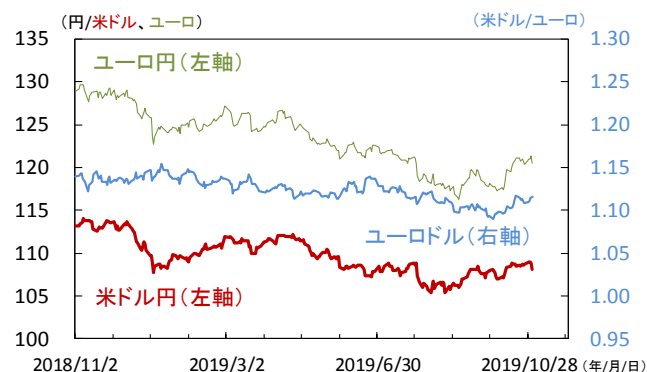
主要国株式の動き



主要国金利の動き



主要通貨の動き



注) 上記3図の直近値は2019年10月31日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

◆本日の注目点:

米景気の現状をISM製造業と雇用統計で確認へ

米国の10月ISM製造業景気指数と雇用統計に注目。ISM指数は総合指数が予想通り7ヵ月ぶりに上昇、新規受注が2ヵ月連続上昇となれば、株式市場も安堵へ。非農業部門雇用者増加数は自動車大手GMのストライキの影響で下振れ不可避も、予想(前月差8.5万人増)程度であれば市場も雇用環境は安定と冷静に評価か。(瀧澤)

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。
ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。



三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会